



とくのしま劇団 初公演！！

2月23日（日）町生涯学習センターで、とくのしま劇団の初公演「きゅら・まーち」が開催されました。本事業は、演劇を通じた創造性や表現力、異世代間交流によるコミュニケーション能力の向上を目的とした事業で、令和6年度から開始した事業です。

徳之島島内の小学生～高校生まで14名が出演しました。ストーリーは、徳之島の自然をテーマとし、森ではぐれたクロウサギの「クロ介」が親を探しに出かけた旅先でさまざまなハプニングに遭遇するという内容です。当日は、午後と夕方の2回公演で約300人の来場がありました。

とくのしま劇団事業は、令和7年度も実施していきます。詳しい募集内容は、徳之島町公式ウェブサイトと各学校に募集チラシを配布いたします。



スポーツ合宿で「徳」を積む！

1月から3月にかけて「SGホールディングス女子ソフトボール部」「上武大学硬式野球部」「愛知工業大学名電高校硬式野球部」「TDK硬式野球部」の4団体がスポーツ合宿に徳之島町を訪れ、各団体ともにバレイショやタンカン等の特産品を提供する歓迎セレモニーを実施しました。



「子どもの読書週間・子ども読書の日」に読書に親しもう！

子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとる願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）に誕生しました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、子どもの読書への関心の高まりを受けて、「子ども読書年」である2000年より現在の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）から5月12日に期間を延長しました。幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、ものごとを正しく判断する力をつけておくことが、子どもたちにとってどんなに大切なことか……。

子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。【公益社団法人 読書推進運動協議会HPより】



こどもの読書週間に親子ではじめよう「1日20分読書」！

子どもが生涯にわたる読書週間に身をつけるためには、乳幼児期から読書に親しみ、小学生期、中学生期、高校生期へと子ども自身がその成長に応じて読書の楽しさを知ることができるよう、読書環境の整備に社会全体で取り組んで行くことが必要です。鹿児島県及び徳之島町では、「子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもの読書活動の推進を図っています。



<家庭で取り組む「1日20分読書」運動～心に残る1冊の本との出会い～>

- 近くの図書館（室）に出かけて本を手にとってみましょう。
- テレビやゲーム、スマホは少しやめて、家族で読書をしてみましょう。
- 我が家の「読書の日」を作ってみましょう。
- 読み聞かせの時間を作ってみましょう。（大人から子ども、子どもから大人へ）
- 家族で読んだ本を紹介し合ってみましょう。
- 家族で料理や工作などの本を読んで、一緒に作ってみましょう。

親子で読書に
親しもう！



町地女連 活動報告 (15)

3月13日、町地域女性連の仲間
で、町議会傍聴の機会をいただき
参加いたしました。

静粛な中での開始、住民のひとり
としての立場で質問を聞き、また質問に答える町長始
めそれぞれ担当課長の答弁。

仕事とは言えどもさりと質問、さりと答えるその
裏には、それぞれが常に学び得ているからこそその姿
ではないでしょうか。

町民一人ひとりが大切な一票を投じている議員に
私達は意見をもっともっと届け、
更に我が町が前へ前へと発展
出来るのではと思うところでした。

今後も機会があれば傍聴した
いと思います。

(町地域女性団体連絡協議会
会長 上原 トヨ子)



家庭教育支援員活動

3月2日（日）家庭教育支援員（つむぎたい）が「親子で学ぼう性の多様性」のイベントへ参加しました。

LGBTQ+の当事者とのトークセッションを行い、参加された親子と共にいろんなことを学びました！とても楽しいイベントでした！

参加された皆さまありがとうございます♡



4月行事予定

- 4月 7日（月） 小・中学校入学式・始業式
- 4月10日（木） 幼稚園入園式
- 4月19日（土） 青少年育成の日（毎月第3土曜日）
- 4月20日（日） 家庭の日（毎月第3日曜日）
- 4月26日（土） 子ども読書週間行事「親子での工作」（図書館）
- 4月29日（火） 町地域女性団体連絡協議会総会



4月のおはなしの時間 12日



家庭教育支援チーム「つむぎたい」から一言

朝の忙しい時間を乗り切るために
日頃の段取りが重要！

たとえ寝坊しても簡単に食べられるもの（ヨーグルトなど）を常備しておく、明日使うものは今日のうちに準備を済ませておくなど、日頃の段取り良い行動で忙しい朝をスムーズに乗り切ることが出来ます。明日のための貯金としてはじめましょう。

